

物流情報

logistics information

2024年01月24日

1. 米国 関連情報

■ 沖待ち本船状況（米国現地法人より入手した情報になります）

Port Location	Total Vessels				
	12.11.23	12.18.23	01.03.24	01.10.24	01.15.24
Los Angeles/Long Beach,CA	0	0	0	0	0
Tacoma/Seattle,WA	0	0	0	0	0
Vancouver,Canada	1	1	1	4	4
Oakland,CA	8	8	9	1	1
Savannah,GA	5	5	2	3	3
Houston,TX	-	-	-	-	-
Charleston,SC	3	3	2	1	1
New York,NY	0	0	0	0	0
Norfolk,VA	4	4	4	2	2

■ 鉄道接続状況（米国現地法人より入手した情報になります）

Location	Average days on current dwell		days
	11.20.23	12.06.23	
Los Angeles/Long Beach,CA	3.3	4.0	
Tacoma/Seattle,WA	6.2	10.0	
Vancouver,Canada	7.6	3.5	
Oakland,CA	-	4.3	
Savannah,GA	12.0	23.0	
Houston,TX	5.9	2.5	
Charleston,SC	0.1	0.0	
New York,NY	3.5	2.9	
Norfolk,VA	1.4	1.1	

**参考値としてご利用ください。

**Discharge 後、内陸向けの鉄道出発までの平均所要時間。

2. パナマ運河の渇水関連情報

■パナマ運河庁 通航プロセス変更

パナマ運河庁は①通航ブッキングプロセスおよび②通航隻数について 1 月 16 日より変更すると発表しました。この発表に伴い、従来パナマ運河庁のカスタマーランキング上位の船会社に有利だった仕組みが変更され、一部船会社にとって通航可能隻数が増える可能性が高まりました。

①BKG Process (一部変更)

- (旧) 1 日当たり 1 船社の複数本船が通航可
(パナマ運河庁カスタマーランキング* 上位船社優遇)
- (新)1/16 から 1 日当たり 1 船社の 1 本船のみ通航可
(上位船社以外が通航スロットを確保できるチャンス増)

*カスタマーランキング

1 位 : MAERSK、2 位 : CMA CGM、3 位 : MSC...ONE は 13 位

②通航隻数の変更

Neo Panamax 船型全体で 6 隻→7 隻 (1 隻増加)

(参考) パナマ運河庁 [Customer Advisory](#)

■船会社 ONE EC2 サービスを原則パナマ経由に

上記変更に伴い、船会社 ONE が所属する THE ALLIANCE

(ONE/HAPAG/HMM/YML) では北米東岸航路 EC2 サービスについて基本的にパナマ経由に戻すことを決定したということです。なお、サービス、本船ごとの最新の状況については下記 ONE 社 HP より確認することが可能です。

EC2 Vessels with a Pusan ETD Earlier than 01/11/24 have PASSED the Panama Canal

EC2	JEBEL ALI 0027E	Pusan	1 月 11 日	via Panama Canal (ETA Panama Canal 2/1)
EC2	UNAYZAH EXPRESS 0031E	Pusan	1 月 17 日	via Panama Canal (ETA Panama Canal 2/9)
EC2	ROME EXPRESS 0015E	Pusan	1 月 28 日	via Panama Canal (ETA Panama Canal 2/25)

EC2	UMM SALAL 0037E	Yantian	2 月 14 日	via Panama Canal (ETA Panama Canal 3/10)
-----	--------------------	---------	-------------	---

(参考) [ONE USA HP Panama and Suez Routing Updates \(Import to North America\)](#)

3. 中東情勢悪化による影響（続報）

■紅海迂回本船増加、混乱長期化へ

米英軍によるフーシ派拠点の攻撃以降、コンテナ船だけでなくタンカー、在来船、家畜運搬船といったあらゆる商船について紅海を迂回する本船が増加しているということです。ブルームバーグの報道資料によりますと、紅海の出口であるバブエルマンデブ海峡を通行する本船は 2023 年 12 月中旬と比較して 1 カ月で約 60%減少しております。

また、空爆以降同海域を航行する船舶の保険費用は 10 倍へと大幅に値上がりしており、こうした状況を受けて、デンマークの海運大手 MAERSK の CEO は「少なくとも数カ月はサプライチェーンの混乱が続くだろう」と述べております。

■どんな船がスエズ通過を続けているのか？

ドイツの船会社 HAPAG は 1 月 15 日に、紅海航行回避の対応を 22 日まで継続すると発表、その一方で、CMA からスロットチャーターしている一部航路ではスエズを航行する本船があると HP 上で公表しております。該当するサービスは IO3 サービス、インドから中東諸国を経由し北欧州へと向かうサービスとなっております。

(参考) : <https://www.hapag-lloyd.com/en/services-information/news/2023/12/here-s-a-live-ticker-on-the-red-sea-and-suez-canal-situation.html>

唯一紅海航行休止を発表していない CMA CGM については、本船ごとに紅海航行の有無を決定しており、紅海航行を決定した本船については、積み地出航後であろうと ESCORT FEE USD700/CON を追徴して対応しているということです。

4. 2024 年春節によるフィーダー船の運航状況

2024 年の春節（旧正月）の期間は中国本土が 2 月 10 日から 17 日までの 8 連休となっており（2 月 9 日も大晦日のため休暇奨励日）、香港は 2 月 10 日から 13 日が連休となります。これに伴い、華南地域フィーダー船についても運休が発生いたします。

なお、華南地域に限らず、国慶節の前後は中国各地ターミナルでの長期保管が発生し、莫大な追加費用の発生リスクがございますので船積みにはご注意願います。

特に危険品や特殊コンテナは手配不可となる、もしくは莫大な保管料が発生する可能性が高いため、手配スケジュールには十分ご注意いただけますようお願いいたします。

また、休止期間中にトランシップ地に到着する貨物のフリータイム延長や保管料有無はブッキングごとに確認が必要となりますのでご注意ください。

各船社からの運休情報は下記のとおりです。

<TSL> 添付レターの通り

<OOCL> [2024 年 旧正月期間中の BOOKING のお取り扱い](#)（OOCL 社 HP）

<WHL>（WAN HAI LINES HP）

[2024 年春節期間の特別フィーダースケジュール（華南方面向け）（20231227）](#)

※新着情報より該当箇所をクリックいただきますとスケジュールがダウンロードいただけます。

<EVERGREEN>

旧正月期間につき、運休時間は 2 月 5 日～18 日となります。運行休止期間はフリータイム延長対応ができますので、スケジュールが合うようでしたらドライカーゴは通常通り引き受け可能です。

また、REEFER や危険品、および DRY でも香港経由 CNYPG（洋浦）、CNHAK（海口）、CNFZU（福州）向けの場合は事前にご連絡下さいますようお願いいたします。

<ONE>

中国各港向けの各 BARGE/FEEDER 停止期間はおおむね 2/1(木)～2/17(土)となっております。港ごとの具体的な休止期間や保管料等は、BOOKING 毎にご確認ください。

<SITC>

サービス休止期間は下記の通りとなります。

休止期間：2024年2月2日～2月22日

※該当期間中に香港または蛇口に到着する貨物について、現地CYにて保管費用が発生した場合、コンサイニー様サイドへ請求が発生してまいりますのでご注意ください。

<IAL>

2024年1月30日～2024年2月21日の間、フィーダー船の定期サービスが停止します。定期サービス停止中は臨時で運航する特別なフィーダー船がございます。

臨時フィーダー運航情報は随時HP上にて更新しております。

[HTTPS://WWW.INTERASIA.CC/MEDIA/DETAIL?ID=29](https://www.interasia.cc/media/detail?id=29)

なお、休止期間中にトランシップ地に到着する貨物のフリータイム延長や保管料有無は、案件ごとに都度ご確認ください。

5. ドイツ鉄道ストライキ

ドイツ鉄道等の発表等によりますと、鉄道機関士労働組合(GDL)は、

1月24日(水)午前2時～1月29日(月)午後6時まで、全国的な大規模ストライキを実施することを発表しました。これが実施されれば、各都市のSバーン、地域鉄道やドイツ国内で広く長距離列車等の運行が停止・減便され、大きな影響がでる模様です。

なお、ベルリン州においては、現時点ではベルリン公共交通事業社(BVG)からストライキの予定は発表されておらず、同社が運営する地下鉄、バス、トラムについては運行予定ですが通常より混雑する等の影響が予想されます。ベルリン以外の州におけるバスやトラムの運行について、現時点ではストライキの予定は発表されていません。

これに伴い空港混雑も予想されますので、期間中にドイツ発着のフライトにご搭乗予定のお客様につきましては、余裕を持ったご移動をお願いいたします。

6. 英国鉄道ストライキ

英国の鉄道運転士労働組合(ASLEF)によりますと、所属する鉄道会社16社の運転士が

1月30日～2月5日に断続的なストライキを再び実施すると発表しました。

ご参考：

[HTTPS://ASLEF.ORG.UK/PUBLICATIONS/PRESS-RELEASE-TRAIN-DRIVERS-WALK-OUT-AGAIN-GOVERNMENT-FAILS-ACT](https://aslef.org.uk/publications/press-release-train-drivers-walk-out-again-government-fails-act)（出典：ASLEF HP）

今回のストライキは主に旅客輸送を標的としており、貨物輸送への影響は少ないと見られておりますが、現地トラック輸送前に鉄道で海上コンテナを輸送しているケースには影響が出ることが想定されます。当該期間はトラック輸送が混み合うことが予想されますので、英国国内輸送案件をお持ちのお客様はご注意ください。

本資料は、作成時点で入手可能な情報に基づき配信を行っているため、今後予告なしに変更となる場合がございます。

◆お問合せは担当営業または当社サイトよりお願いいたします。

<https://www.nissin-tw.com/help/contact/>